

ペットは責任をもって飼いましょう！

9月・10月は、「動物の飼い方マナーアップ強化期間」
9月20日～26日は「動物愛護週間」

気づかないうちに近所に迷惑をかけていませんか？最近、放し飼いにされている犬や猫が、近隣住民の敷地にフンをしているなどの苦情が寄せられています。ペットを飼うときは、周りへ配慮することがとても大切です。マナーを守り、最期まで責任をもって飼いましょう。

【犬の飼い主の方へ】

散歩中は、必ずリード等につなぎ、フンをしたら袋などに入れて持ち帰りましょう。

飼養施設を常に清潔にして、周辺に迷惑をかけないようにましょう。
生後91日以上の犬は、「登録」と毎年1回の「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

死亡したとき、または飼主や住所が変わったときは、届出が必要です。
迷い犬を防ぐためにも、首輪に鑑札、狂犬病予防注射済票を付けましょう。

【猫の飼い主の方へ】

他人の家にフンや尿をしたり、車に上がってキズをつけたりしていませんか。猫の健康や安全のためにも、できるだけ屋内で飼いましょう。

繁殖を望まない場合は、不妊・去勢

手術をましょう。

迷い猫を防ぐためにも、名札を付けましょう。

野良猫へのエサやりはやめてください

置きエサ等の無秩序なエサやり行為は、野良猫を増やすだけではなく、ノミの発生や悪臭等により生活環境を悪化させることにつながります。一時的な感情で野良猫にエサを与えることは絶対にやめてください。

耳先をV字型にカットした猫を見つけたことはありますか？

耳先のV字型カットは、不妊・去勢手術実施済みの猫である目印です。手術により、その地域で猫が増えないことはもちろん、ふん尿被害の減少などのメリットがあります。

動物の遺棄・虐待は犯罪です

愛護動物を遺棄・虐待すると法により罰せられます。

転居や病気、高齢等でペットを飼えなくなったら

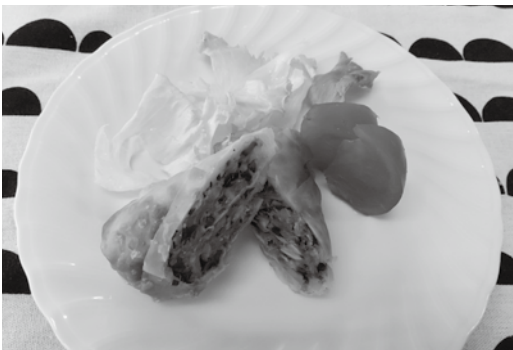
親、兄弟、子どもや親戚等、身内の方に譲渡するか、ペットの里親を募集して飼い主を探しましょう。

生活衛生課生活衛生班

☎0820(79)1012

食推おすすめレシピ♪

サバ缶のカレー春巻き



【1人分の栄養素量】

エネルギー 148kcal、たんぱく質 9.8g、脂質 6.4g、食物繊維 1.8mg、食塩相当量 0.9g

今回はサバ缶のカレー春巻きを紹介します。サバ缶を使って手軽にできる春巻きです。香味野菜の生姜や香辛料のカレー粉を使い、ちよび塩でもおいしくいただけます。

材料（4人分）

サバ缶	150g	春巻きの皮	4枚
たまねぎ	100g	（小麦粉	小さじ1
ニラ	30g	水	小さじ1
おろし生姜	小さじ1	レタス	20g
片栗粉	大さじ1	トマト	1個 130g
カレー粉	小さじ1	サラダ油	適量
しょうゆ	小さじ1		
塩	小さじ1/8		

作り方

- たまねぎは、みじん切りにする。ニラは小口切りにする。
- ボウルにサバ缶を入れほぐし、①・Aを入れて混ぜる。
- 春巻きの皮の手前に②の具を横長にのせ、手前の皮を折り、左右の皮を折り、手前から折りたたみます。上側のふちに水溶き小麦粉を塗って閉じる。
- フライパンに1～2cm くらいのサラダ油を引き、170℃に熱して③を入れる。こんがりと焼き色がつく程度に揚げ焼きにする。
- レタスは食べやすい大きさに手でちぎる。トマトはくし形に切る。
- 器に④の春巻きを斜めに切って盛り、⑤のレタス・トマトをつけ合わせる。